

# 平成22年度 名鉄広見線活性化協議会利用促進事業について

- ◆目標1,082千人に対し、実績は995千人(87千人下回った)。
- ◆21年度実績1,009千人から14千人の減(定期外+7千人、通勤+2千人、通学△23千)。

## ①目標

単位:千人

区分	H22	H23	H24
通勤	308	327	331
通学	558	558	558
定期外	216	221	222
合計	1,082	1,106	1,111

取組

## ③利用実績

(資料提供:名鉄) 単位:千人

区分	H21	H22	比較増減
通勤	264	266	+2
通学	559	536	△23
定期外	186	193	+7
合計	1,009	995	△14

結果

分析

## ②協議会の利用促進事業

分野	主な実施内容	目標利用者数	利用者数
学校教育関係の組織を主体とする利用促進	・校外学習利用(42団体) ・夏休みプール定期利用(御嵩小23人)等	5,840人	5,723人
経済団体を主体とする利用促進	・団体助成制度(11団体) ・駅前ビアガーデン(3回開催) 等	8,760人	5,047人
移動環境の整備による利用促進	・駅前駐車場(御嵩駅前に48台分確保) ・ECOバス運行 ・レンタサイクル事業(御嵩駅前に4台)	43,400人	51,736人
住民団体・サポーター	・各種イベント(よってりやあみたけ など)	2,190人	9,811人
通勤等での利用促進	電車通勤モニター制度(17名)	3,650人	3,764人
	合計	63,840人	76,081人

## ④23年度の重点的取り組み

- 1. 通勤、通学利用の拡大**  
→電車通勤モニター制度の充実、  
→PR強化 等
- 2. 定期外利用の一層の拡大**  
→団体助成制度の充実  
→外から人が呼べるイベント開催
- 3. 移動環境の一層の整備**  
→団体等と連携した環境整備

# 平成23年度 名鉄広見線活性化協議会利用促進事業について

- ◆23年度上半期(4-9月)利用者数は507千人と前年度同期比97%(△18千人)。
- ◆下半期利用者数は22年度、21年度の傾向から上半期よりも伸び率は落ちる(22年度=90%、21年度=88%)。→正念場との認識のもと下半期の活動を強化。

## ①利用実績 & 推計

単位:千人

区分	H22(上半期)実績	H23(上半期)実績	上半期比較
通勤	133	128	△5(96%)
通学	296	287	△9(97%)
定期外	96	92	△4(96%)
合計	525	507	△18(97%)

区分	H22(下半期)の伸び率	H21(下半期)の伸び率
通勤	100%	96%
通学	81%	82%
定期外	101%	97%
合計	90%	88%

※参考:各年度の上半期を100%とした場合の下半期の比率

## ②協議会の主な利用促進策



取組項目	上半期の取組	下半期の取組
学校教育関係の組織を主体とする利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校等への働きかけ(一市二町の小・中校長会等延べ39回訪問)</li> <li>○学校等団体郊外学習等利用=19団体(延べ1,498人)実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校等への働きかけ強化(40回訪問予定)</li> <li>○学校等団体郊外学習等利用依頼</li> </ul>
経済団体を主体とする利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用団体補助制度の充実(補助率3割→5割、対象団体10名→5名、対象区間を新可児駅→西可児駅へ拡充)=14団体利用(544人利用)</li> <li>○回数乗車券購入補助制度新設(購入費用の5割補助)=16人(延べ291人)利用</li> <li>○YAOバス利用団体補助制度新設(YAOバス運賃3割補助)=団体利用なし</li> <li>○駅前ピアガーデン(6回開催) 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○町商工会・観光協会等とタイアップしたイベント(さんさん広場での出店・オヤコクエストなど)実施</li> <li>○沿線ウォーキングマップの活用</li> <li>○自転車サイクルマップの作成(町観光協会)</li> </ul>
移動環境の整備による利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○レンタサイクル事業(通常自転車4台→電動アシスト自転車2台導入)</li> <li>○駅前無料駐車場(4,691台利用) ○ECOバス運行(17,934人利用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「県低炭素型交通モデル事業」でさらに電動アシスト自転車を4台導入予定(町観光協会)</li> <li>○駅前駐車場舗装及び駐輪場整備実施(3月まで)</li> </ul>
住民団体・サポーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種イベント(かも1グランプリを御嵩駅前にて開催 約1万人来町) など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○11月を「広見線利用促進強化月間」とし、あずさフェスタ、中山道往来、映画会&amp;ウォーキングほかのイベントを実施中</li> </ul>
通勤等での利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○電車通勤モニター制度の充実(補助率1/2→2/3、再継続者に同様の補助も)=20名(延べ3,840人)利用</li> <li>○企業等への働きかけ(カヤバ工業㈱のほか延べ21社訪問)</li> <li>○可茂地区内高等学校生徒へ電車通勤等モニター制度周知チラシ配布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業等への働きかけ強化(20社訪問予定)</li> <li>○MM(モビリティ・マネジメント=過度に自動車に頼る状態から公共交通機関などをかしく使う方法へと自発的に転換していくこと)の周知強化</li> </ul>